

お客様 各位

2018年9月  
(株)LIXIL WATER TECHNOLOGY JAPAN  
北海道営業統括部 戦略推進部

## 『LIXILが考える災害時のトイレ』セミナー開催のご提案

貴所ますますのご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、この度弊社では「LIXILが考える災害時のトイレ」というテーマのセミナーを企画しました。昨今の情勢から皆様の関心が高いと思われるテーマを取り上げ、下記要領にて開催させていただきます。  
このセミナーが貴所の防災計画のお役に立てれば幸いと存じます。大変お忙しい時期とは思いますが、是非ご参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。 敬具

### 【テーマ】： LIXILが考える災害時トイレのあるべき姿

不可避の災害。発災後、「食糧」や「水」の確保とともに発生するのが「し尿」処理の問題。「助かった命」を避難所生活で失わないためにも、避難所トイレに対する重要性はますます高まります。そこで、避難所トイレのあるべき姿について、最近の大型震災での事例やトイレ事情なども紹介しながら、トイレメーカーの立場から考えます。

- 1.災害時のトイレを取り巻く環境  
「発災時のトイレ事情」「現状の災害時のトイレソリューション」「熊本地震ケーススタディ」などから災害時トイレの現状の課題をまとめます。
- 2.LIXILが考える災害時トイレのあるべき姿  
災害時トイレの現状の課題から見えてきた「あるべき姿」を実現するための解決策（ハード面）をとりまとめ、同時に総合的な備え（ソフト面）による解決策を紹介します。

【日時】：平成30年 10月2日（火） 15:30～17:00 15:15 受付開始  
10月3日（水） 13:30～15:00 13:00 受付開始  
【場所】：札幌コンベンションセンター 1階 107大会議室（内覧会会場）にて受付  
【所要時間】：90分  
【その他】：9月25日（火）までに下記にご記入いただきFAXにてお申込みください。

#### 【内覧会について】

当日は上記セミナー開催に合わせて、別室にて洗浄水量を極小化できる大便器（レジリエンストイレ：来年2月発売予定）の内覧会も予定しています。  
\* 避難所や防災拠点施設等の本設トイレとして平常時は通常の水洗トイレとしてご利用いただき、発災直後でもご使用が可能な安心で安全なストレスフリーの水洗トイレです。

(株)LIXIL LWT J 戦略推進部 三瓶 宛

FAX：011-330-1701

貴所名		ご希望日（○をつけてください）
参加者氏名		2日 ・ 3日
		2日 ・ 3日
		2日 ・ 3日
		2日 ・ 3日